



“りそな”は.....

「りそな」は、“resona=共鳴する、響きわたる”という意味のラテン語がもとになっています。

私たち金融機関の原点は、お客様との強い結びつきにあります。これまで培ってきた信頼関係をもとに、ともに響きあい、共鳴しあうことで、さらに絆を強固なものにしていきたい、という思いをこの言葉に込めました。

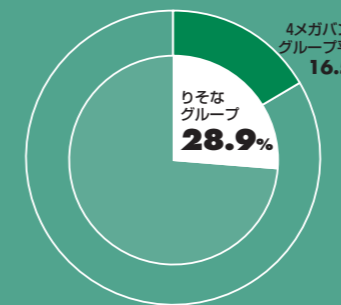
シンボルマークは、りそな(Resona)のRとグループのキーワードであるリージョナル(Regional)のRが共鳴しあう様子をデザインしたものです。全体を正円でまとめることで、安心感、信頼感を表現しています。グループカラーでは、メインカラーのグリーンで「やさしさ」「透明」等を、サブカラーのオレンジで「親しみやすさ」「暖かさ」等を表しました。

皆様とのつながりをより強くより深く。
 私たちは、お客様との強固な絆により、
 地域になくてはならない金融グループを目指し、
 さらなる変革に臨んでいます。

Super Regional Bank Group

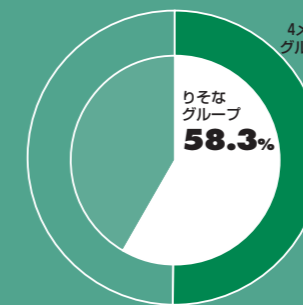
.....スーパー・リージョナル・バンク・グループ

◆住宅ローン比率



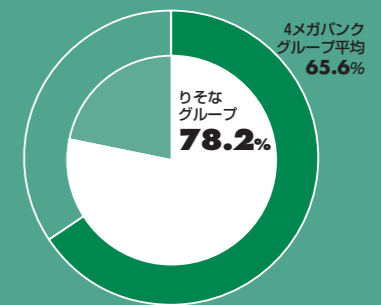
※ 住宅ローン比率=住宅ローン残高(流動化後)/総貸出金

◆個人預金比率



※ 個人預金比率=個人預金/預金

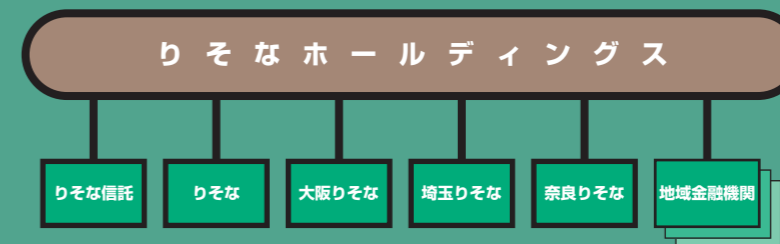
◆中小企業等貸出比率



※ 中小企業等貸出比率=(中小企業向け貸出残高+個人向け貸出残高)/国内総貸出金

・計数は平成14年3月末時点
 4メガバンクグループ平均は各行比率の単純平均による。
 りそなグループの比率は傘下4行(大和・近畿大阪・奈良・あさひ)の合算計数に基づき算出。

りそなグループの最終形



大和銀ホールディングスは、平成14年10月1日「りそなホールディングス」に、大和銀信託銀行は、平成14年10月18日「りそな信託銀行」に商号を変更する予定です。

これまでの経営統合の経緯と現状

株式会社大和銀ホールディングスは、平成13年12月2日に株式会社大和銀行、株式会社近畿大阪銀行および株式会社奈良銀行の3行の株式移転により、銀行持株会社として設立されました。その後、平成14年3月1日には会社分割により大和銀行の年金・法人信託部門の信託財産を引き継いだ大和銀信託銀行株式会社が営業を開始しました。同日には、大和、近畿大阪、奈良の3行に続いて経営統合に参加することとなった株式会社あさひ銀行が、株式交換制度を利用して完全子会社となりました。そして4月には、「スーパーリージョナルバンクの創造」という理想の実現に向かい邁進していくという決意を込め、グループの名称を「りそなグループ」とすることと決定しました。今後、グループ各行の名称も傘下銀行再編等を踏まえ、順次、「りそな」を冠した商号に変更していく予定です。

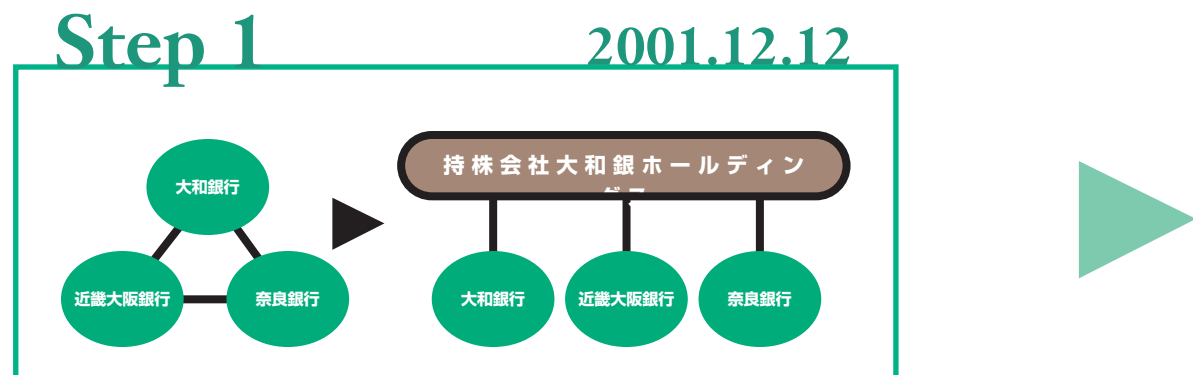
当グループは、大和銀ホールディングス、国内連結子会社4社、海外連結子会社10社および持分法適用関連会社9社で構成され、銀行信託業務を中心に、証券業務、クレジットカード業務、リース業務など、幅広い金融サービスを提供しています。

実施／開始済みの主な業務提携等の内容 平成14年6月末現在

特に注記のないものは大和銀行、近畿大阪銀行、奈良銀行、あさひ銀行(以下4行という)で実施しております。

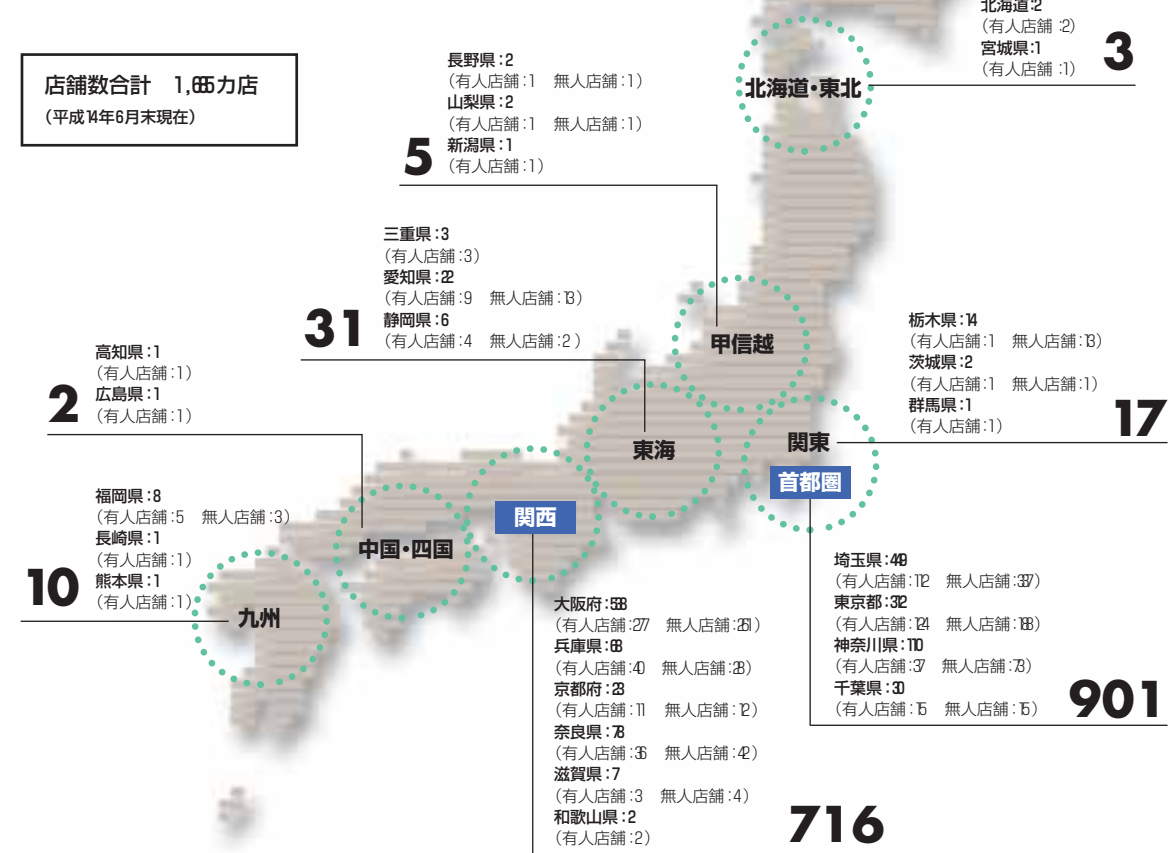
提携分野	内容	実施(開始)時期
ATM	・4行間でATMの他行利用手数料を無料化 ・4行間でATMによる相互振込に本支店宛振込手数料を適用	平成13年11月
預金業務	・りそなグループ定期受付サービス「フリーアクセス」の取扱開始(4行間で代理店契約を締結)	平成14年 6月
投資信託業務	・グループ専用投資信託「愛称：ユニットピア」の新規設定(販売期間：平成13年12月3日～28日) ・投資信託セミナーの共同開催 ・グループ専用投資信託「愛称：ニュートロン」の新規設定 ・グループ専用投資信託「愛称：ユニットピアプラス」の新規設定(募集期間：平成14年5月13日～6月13日)	平成13年12月 平成14年 1月 平成14年 3月 平成14年 5月
住宅ローン業務	・4行共同「住宅ローン金利優遇キャンペーン」の実施(平成13年12月2日～14年3月29日) ・4行共同商品「借り換え専用住宅ローン」の取扱開始 ・住宅金融公庫との協調住宅ローン「すまい・るパッケージ」を取扱開始 ・共同住宅ローンセンターを開設(大和銀行、近畿大阪銀行、あさひ銀行)	平成13年12月 平成13年12月 平成14年 4月 平成14年 4月
プライベート	・遺言信託・遺産整理業務の業務提携開始	平成14年 1月
バンキング業務	・相続・遺言セミナーの共同開催	平成14年 1月
法人取引	・上場支援勉強会を共同開催 ・M&Aセミナーを共同開催 ・ワールドカップキャンプ地向け天候デリバティブ取扱(大和銀行、あさひ銀行) ・地域別融資ファンド「リージョナル」の取扱開始(平成14年6月3日～15年3月末)	平成14年 1月 平成14年 2月 平成14年 4月 平成14年 6月
年金信託業務	・大和銀信託銀行と大和銀行、近畿大阪銀行、あさひ銀行が信託代理店契約締結 ・確定拠出年金制度(個人型)の共同推進開始	平成14年 3月

統合までのステップ



ネットワークから見た、スーパーリージョナルバンクグループ

日本の2大経済圏である首都圏、関西圏におけるバランスのとれたネットワークを生かし、それぞれの地域に密着し、地域になくてはならない「スーパーリージョナルバンク」として、中堅・中小企業や個人のお客様の利便性向上に努めています。



国内ネットワーク

(平成14年6月末現在)

	大和	近畿大阪	奈良	あさひ	合計	首都圏	関西圏
有人店舗数	13	16	25	27	61	28	33
無人店舗数	27	44	32	61	94	63	37
店舗数合計	40	20	57	98	1,65	91	76

(注)1. 有人店舗は本支店、出張所の合計(代理店2店舗を含む)。
2. 無人店舗は共同設置のものを除く。
3. 首都圏: 東京都、埼玉県、神奈川県、千葉県
関西圏: 大阪府、兵庫県、京都府、奈良県、滋賀県、和歌山県

